

第4期横浜市南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会にかかる意見書（集約）【確定版】

施設名： 横浜市浦舟地域ケアプラザ

応募団体： 社会福祉法人横浜市福祉サービス協会

| 委員名 | 意見（評価できる点等） | 質疑 | 回答 |
|-------|--|---|--|
| 八森委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域特性・地域ニーズを活かした活動の立案と実践 ・民生委員等地域とのつながりの重視 ・新たな福祉人材の創出と支援 ・小学校との連携 ・地域活動を、高齢者、子ども、障がい児・者などの広い領域で行っている | なし | |
| 加賀美委員 | この地域は外国籍や子育て家庭も多く、公共施設、病院、介護施設、商店街などが多い特異な地域といえます。国際色豊かな町、人情味のある下町、商店街など活力溢れる町、今後は協力団体や新しい力と共に、皆が目指す地域ケアプラザを目指して頑張ってください。 | なし | |
| 加藤委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設の立地条件が良い事もあり地域のお手本として活動できていると思う。 ・困難な事例を解決するため専門の人を加え研修会を企画・運営していること。 ・各事業所の相談に対しても専門の方が対応されている。 | なし | |
| 川井委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・運営ビジョンが具体的・視覚的にわかりやすく、地域とのつながりの良さを感じさせられました。 ・運営ビジョン、団体の状況、職員の配置及び育成、施設の管理運営、事業について理解しました。 | なし | |
| 佐藤委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題把握の「街歩き」を指定管理事業の職員だけでなく、居宅介護支援の職員も参加しているなど、ケアプラザ全体で積極的な支援をしていることが伺えます。 ・高齢化率をはじめ、国籍が異なる方々の相談内容も多岐にわたると思います。指定管理業務だけでなく、介護保険事業とケアプラザが一体となっているのが感じられました。 | <p>5事業(4)地域包括支援センター運営事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談支援事業 ・総合相談支援において「法人のネットワーク」を通して他にはできない幅広い相談支援とありますが、具体的にはどのような支援なのでしょう。 | <p>当団体は市内20か所の地域ケアプラザを運営していることから、団体内で、包括支援センターの各専門職が一同に会し、日ごろの困難事例等を解決するための研修会等を企画し、実施しています。このような研修会等や団体内の地域ケアプラザ間の情報交換を通して、困難な相談事例の対応や、様々な制度活用事例を共有しており、そのような事例や経験をもとに少しでも充実した相談対応になるよう、努めています。</p> <p>更に、南区内には当団体の事業所「南介護事務所（居宅介護支援事業）」「はーとプランみなみ（居宅介護支援事業）」「横浜市浦舟ホーム（特別養護老人ホーム）」があります。これらの事業所のお客さまや、事業所の耳に入ったお困りごとやご相談に対しても、積極的に包括支援センターの専門職がご相談に乗っています。具体的には、直接介護保険に関する相談以外にも、権利擁護に関する事案、高齢者虐待が疑われる事案、生活困窮に関する事案、ご家族の障害や子育てに関する事案など、包括支援センターとしての相談機能を活かした相談を行っているため、多くの事例や経験を積むことができ、相談支援に活かしています。</p> |
| 中根委員 | 区内でも社会資源に囲まれた地域で、活気ある商店街もあって、この利点に気付かれ、しっかり活かそうとしているようです。住民のみなさんを上手に巻き込みながらよく話し合っていて、活気のある「街づくり」に取り組まれている様子が伝わってきました。 | 障害のあるみなさまとの取り組みがあったら教えてください。 | <p>令和元年度においては、令和2年2月16日に、南区社会福祉協議会・南区ボランティア連絡会との共催により「ボランティアフェスタ」を開催しましたが、「地域活動支援センター こそあどぐるん」「ふれあいコーヒーショップ待望」「南区生活支援センター」などに出店いただき、障害のある皆さまにもご参加いただきました。また、浦舟地域ケアプラザが取りまとめを行っている「浦舟複合福祉施設納涼祭（令和元年8月25日実施）」においても、「南区生活支援センター」「フレンズ南（中途障害者地域活動センター）」等にご参加いただき、障害のある皆さまのご協力をいただきました。</p> <p>その他、会議等におけるお菓子や記念品については、障害者地域作業所等をお願いすることを基本としています。</p> |
| 高羽委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化率は21.8%と低く外国籍や子育て家庭も多い。 ・公共施設、病院、介護施設、商店街など様々な「社会資源」が豊富。 ・金刀比羅大鷲神社の酉の市、日枝神社の例大祭があり、地域のつながりが強い。様々な市民向け講習会や研修会の共催も積極的にやっている。 ・包括支援センター（専門職）としての相談機能を活かした相談を行っているところ。多くの事例や経験を積むことができ、相談支援に活かされていると思います。 | なし | |
| 伊藤委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力を踏まえた上で活気ある街づくりに取り組む ・事故・災害時のマニュアルの整備 ・人材育成の重視 | なし | |